

指定棚田地域振興活動計画

作成主体の名称 : 奥松瀬川地区農村活性化協議会

1 指定棚田地域振興活動を通じて保全を図る棚田等に関する事項（棚田等の名称及び範囲）

奥松瀬川の棚田

範囲については、別添1のとおり。

2 指定棚田地域振興活動の目標

(1) 棚田等の保全

- ・耕作放棄の防止・削減

令和4年度までに奥松瀬川棚田における荒廃農地を9,200㎡から6,200㎡に減少させる。

- ・担い手の確保

令和6年度までに奥松瀬川棚田の保全に取り組む人数を5人から12人に増加させる。

- ・生産性・付加価値の向上

令和6年度までに奥松瀬川棚田でスマート農業の実践を図る（ドローンの導入等）

(2) 棚田等の保全を通じた多面にわたる機能の維持・発揮

- ・農産物の供給の促進

農山漁村振興交付金（地域活性化対策）を活用して、令和4年度までに柚子を10,000㎡、ワイン用ぶどうを1,000㎡それぞれ定植し、新たな特産品を開発する。

- ・自然環境の保全・活用

農山漁村振興交付金（地域活性化対策）を活用して、森のようちえん事業により自然体験活動プログラムを作成し、年間3回程度、延べ30名程度（保護者等含む）開催して、令和6年度までに50名の幼児受け入れを行う。

- ・良好な景観の形成

農山漁村振興交付金（地域活性化対策）を活用して、令和6年度までに桜200本を植栽する（旧桜三里沿い）。令和6年度までに桧皮集落附近に椿の公園を整備

(3) 棚田を核とした棚田地域の振興

- ・棚田における都市農村交流を通じた関係人口の創出・拡大による地域振興

市民農園（ぼんぼこ農園）の利用者を15組から20組に増加させる。

奥松瀬川地区で行われる収穫祭の参加者を400名確保する。

- ・棚田を観光資源とした地域振興

近隣地域イベントへ参加し、地域特産品の販売を通じて、パンフレットやチラシの配布を行うことで、地域へ誘導し、現在の直売所の売り上げを600,000円から800,000円に増加させる。

農山漁村振興交付金（地域活性化対策）を活用して、複合レジャー施設「レスパスシティ」を運営している㈱レスパスコーポレーションと連携し、宿泊施設「利楽」に訪れた観光客を対象にした田舎体験ツアー企画を立案し、奥松瀬川地区の知名度向上に向けた啓蒙活動及び交流人口拡大に取り組む。

3 計画期間

認定の月～令和7年3月

4 各年度において行う指定棚田地域振興活動の内容及び実施主体に関する事項

(1) 指定棚田地域振興活動の内容

以下の指定棚田地域振興活動について、別途2の工程表に基づき実施することとする。

① 棚田等の保全

・耕作放棄の防止・削減

ボランティア等を活用しながら、桜羅楽農会が奥松瀬川棚田における耕作放棄地を維持・減少する。

・担い手の確保

外部からの新たな担い手に対して、桜羅楽農会が営農指導や販売支援を行う。

・生産性・付加価値の向上

奥松瀬川棚田において、桜羅楽農会がドローンによる農薬散布などスマート農業の取組を推進する。

② 棚田等の保全を通じた多面にわたる機能の維持・発揮

・農産物の供給の促進

農山漁村振興交付金（地域活性化対策）を活用して、奥松瀬川創生会議が耕作放棄地の整備・修復を行い、柚子及びワイン用ぶどうを定植する。

桜羅楽農会が棚田米のブランド化を図るとともに、棚田米の販路を拡大する。

・自然環境の保全・活用

農山漁村振興交付金（地域活性化対策）を活用して、奥松瀬川創生会議が森のようちえん事業に取り組み、中山間地の自然豊かな棚田を活用した田植え、稲刈り体験プログラム等を年間3回程度、延べ30名程度を受け入れ、幼児とその保護者等との関係人口の創出・拡大を図る。

・良好な景観の形成

農山漁村振興交付金（地域活性化対策）を活用して、奥松瀬川創生会議が桜や椿の植栽をおこない、良好な景観を確保する。

③ 棚田を核とした棚田地域の振興

・棚田における都市農村交流を通じた関係人口の創出・拡大による地域振興

奥松瀬川創生会議が市民農園（ぼんぼこ農園）や収穫祭のチラシを作成し、東温市関連施設や農村交流体験イベントを通じて配布し、関係人口の創出・拡大を図る。

・ 棚田を観光資源とした地域振興

奥松瀬川創生会議が近隣地域イベントへ参加し、地域特産品の販売を通じて、パンフレットやチラシの配布を行うことで、地域へ誘導する。

農山漁村振興交付金（地域活性化対策）を活用して、複合レジャー施設「レスパスシティ」を運営している㈱レスパスコーポレーションと連携し、宿泊施設「利楽」に訪れた観光客を対象にした田舎体験ツアー企画を立案し、奥松瀬川創生会議が奥松瀬川地区の知名度向上に向けた啓蒙活動及び交流人口拡大に取り組む。

5 指定棚田地域振興協議会に参加する者の名称又は氏名

奥松瀬川地区農村活性化協議会は東温市、農業者、農業者団体（桜羅楽農会）、奥松瀬川区長、地域住民、地域外住民で構成。

参加者の名称又は氏名については、別紙のとおり。

6 その他指定棚田地域振興活動に関し必要な事項

特になし